

青少年のための科学の祭典-2012おもしろ科学まつり- 和歌山大会 出展募集要項

(2012年7月18日・9月20日修正)

別紙『青少年のための科学の祭典-2012おもしろ科学まつり-和歌山大会』開催要項に示しますとおり、12月15日(土)、16日(日)に「おもしろ科学まつり」を開催することとなりました。

昨年度は、多数の皆様方のご協力により、面白い実験や観察、工作を準備することができ、約3,000人の来場者を迎えて「科学まつり」を成功させることができました。来場者の感想も大部分が「おもしろかった」、「また来たい」となっており、非常に楽しんでもらえました。これもひとえにご協力いただいた皆様のおかげと改めてお礼申し上げます。

今年度も、皆様のご協力を得て「科学まつり」を実りあるものに致したく、下記の要領で実験、観察、工作の出展者を募集します。ご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。出展テーマについては、お近くの実行委員(開催要項参照)にご相談下さい。

出展をご了承いただいた方には、ご多忙中まことに申しわけありませんが、9月10日(月)までにお申し込みいただきますようお願いいたします。

なお今年度は、和歌山大学のキャンパスを利用して実施します。新駅ができたことにより、多くの方にご来場いただけることを期待しております。

「青少年のための科学の祭典・和歌山大会」実行委員会
委員長 尾久土正己

記

1. 出展内容の考え方

(1) 演示者(やっている者)が楽しいもの、(2) 科学的な内容で、子どもたちが楽しめるもの、(3) 科学的な内容で、意外性に富んだもの、(4) 子どもたちに科学の感動を与えるもの、(5) 体で実感できるもの、(6) 手作りの楽しさが味わえるもの、(7) 学校教材で好評なもの
いずれにしても、子ども達にとって魅力的なもの。お祭りですので、よく読んで、よくよく考えないと理解できない内容のみの展示・掲示は避けて下さい。少々遊びに比重がかかってもかまいませんが、どこかに必ず科学のあるものにして下さい。

「科学の体験」がこの「まつり」の柱の1つですので、見学者ができるだけ演示等へ参加できるよう工夫して下さい。

2. 出展形態

出展形態は「ステージ」、「演示」、「科学教室」の3種類とします。

- ・「ステージ」は、舞台上で時間を決めて30分~1時間で実験などを見せます。
- ・「演示」は、ブースを出し、訪れる人に随時実験・観察などを披露します。基本的に人数制限のある工作や実験は行わず、演示を中心にした出展をお願いします。どうしても人数制限が必要な場合はご相談ください。その場合でも、多くの来場者に出演内容を理解してもらうために、見て内容がわかるような展示や説明等を常時行ってください。
- ・「科学教室」は、1部屋を使って科学教室を行います。中学生以上というように学年の指定をさせていただくこともできます。
- ・上記の出展形態以外のご提案も歓迎します。実行委員会にご相談ください。

3. 出展内容の打ち合わせ

出展のテーマ、内容、展示方法等について打ち合わせが必要な方、あるいは、出展はしたいが適当なテーマが思いつかないといわれる方は、お近くの実行委員までご相談下さい。

出展内容については、できるだけ皆様の計画通りにさせていただきますが、①出展内容が重複したり特定の分野に極端に集中している、②明らかに危険と思われる、③特殊な設営や機材調達が必要、等の場合、調整させていただくことがありますのでご了承下さい。

4. スペース

演示の標準ブースとしては、間口3m、奥行き3m程度を考えています。科学教室は、20名程度が

座れる部屋で行います。その他、広いスペースが必要な場合は、ご希望のスペースを出展申込時にご記入下さい。屋外実験も可能です。

5. 費用

担当者（および補助者）の交通費と謝金（2日で計6,000円）、出展のための開発、材料購入、搬入搬出運賃など、すべて合わせて1テーマ当たり12,000円を現金でお渡しします。金額的には些少となりますが、「科学まつり」の意義をご理解の上、よろしくご協力のほどお願い申し上げます。実験・展示材料や来場者が持ち帰る物の材料等で不足する場合は、別途追加分として支給します。ただし追加分が1万円を越える場合は、前もって実行委員会事務局までご相談下さい。また、とくに遠方からの方には交通費等を支給します。

和歌山大学関係の出展については、現金ではなく担当教員への予算振替などで対応させていただきますのでご了承下さい。

6. 安全性のチェック

「科学まつり」当日は、小学生などで混雑することが予想されます。また、長時間に渡って何度も演示する必要があります。出展物の安全性には十分配慮して計画を立ててくださるようお願い致します。また、参加者に持ち帰ってもらうものは、安全なもので一般ゴミとして捨てられるものにして下さい。

7. ブースのスタッフ人数

2～3名以上で参加してください。

8. 生徒、学生の協力

生徒や学生が出展者として参加することは教育的に意義あることと思います。ただし、小学、中学、高校生の参加については、教員の指導のもとで行われるようお願い致します。

9. 会場整理の補助要員を出していただくことをお願い

各ブースから、1日あたり2時間×1名程度の会場整理の補助要員を出していただくことをお願いいたします。ブースごとの出展人数等も考慮させていただき、それぞれに担当時間を割り振らせていただきます。科学まつりの運営に、出展者の方々にも少しずつご協力いただきますようお願いいたします。

10. ガイドブックの作成

実験や観察、工作等の説明を分かりやすく解説したガイドブックを作成します。出展していただいた方々には、その原稿を10月20日（土）までにご執筆頂きます。

11. 出展申し込み方法

次のホームページから出展申し込みをお願いします。

<http://www.kagaku-wakayama.com/omoshiro2012/>

申し込み締め切り 2012年9月10日（月）

なお、おもしろ科学まつり2012ホームページ（<http://www.kagaku-wakayama.com/omoshiro2012/>）に、出展申し込みテーマを随時掲載していきます。申込前にご覧いただき、すでに申込のあるテーマと同じテーマにならないようにご配慮をお願いいたします。

12. 出展者の方へお願い

次のことについてご了解をお願いいたします。

- ・大会当日の出展者の方へのお弁当の配布はいたしません。ご了承をお願いいたします。
- ・出展者に会場整理の補助要員を出していただくことをお願いしております。

問い合わせ先：

青少年のための科学の祭典・和歌山大会実行委員会事務局（担当：森，藤垣）

〒640-8510 和歌山市栄谷930 和歌山大学学生自主創造科学センター内

TEL・FAX 073-457-8502 E-mail omoshiro2012@kagaku-wakayama.com

<http://kagaku-wakayama.com/>

青少年のための科学の祭典
2012おもしろ科学まつり・和歌山大会 出展申込様式

以下の内容を次のWebページから入力してください。

<http://www.kagaku-wakayama.com/omoshiro2012/>

詳細が未定の方は、「簡易エントリー」を使って、ご連絡先等をお知らせください。

=====
おもしろ科学まつり・和歌山大会 出展申込書

1. 出展者

代表者氏名 _____
代表者所属（学校名，会社名，団体名など） _____
表題に載せる所属またはグループ名 _____

2. 連絡先（基本的には全てメールで連絡させていただきます。）

担当者氏名 _____
E-mail _____
住所（郵便物等が着くように，所属名等も含めてご記入ください）
〒 _____
TEL： _____ - _____ - _____

3. 出展タイトル・分野・種目

タイトル _____
（分野と種目をそれぞれひとつ選んでください）
分野： 理科一般 物理 化学 生物 地学 工業 その他（ _____ ）
種目： ステージ 演示 科学教室 その他（ _____ ）

4. 出展内容（具体的にご記入ください。）

5. 必要スペース（どちらかにチェックしてください）

標準ブース（間口3m，奥行き3m程度）
それ以外のサイズまたは特別な場所が必要（必要なサイズやどんな場所が必要かをご記入ください）
（ _____ ）

6. 出展に使用するもの（該当する部分をチェックしてご記入下さい）

電源（単相100V） ワット数 _____ W
水
ガス
薬品（具体的に） _____
その他（特別な準備が必要な場合，具体的に書いて下さい）

7. 時間制限や人数制限について相談の有無

今年度は、基本的に人数制限のある工作や実験は行わず，演示を中心にした出展をお願いします。どうしても人数制限が必要な場合はご相談ください。その場合でも，多くの来場者に出展内容を理解してもらうために，見て内容がわかるような展示や説明等を常時行ってください。ご相談内容をご記入ください。
（ _____ ）

8. その他（連絡事項等ありましたら，何でも書いて下さい。）

=====